

心豊かに  
生涯学習



# 中之町コミセンだより

第255号

## 謹賀新年

中之町コミュニティセンター運営委員長 中川 隆次



新年明けましておめでとうございます。2020年（令和2年）の新年を迎え、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

平素より中之町コミュニティセンター（以下コミセン）の運営、利用につきましてご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。おかげをもちまして、明るく住み良い地域づくり拠点としての役割を果たすことが出来ていると考えております。また、コミセンの様々な講座を通して、子どもたちから高齢者の方々の世代間交流が広がっていることも聞き及び、喜びに堪えません。

さて、今年はオリンピックの年でもあり、日本選手の活躍を大いに期待するところです。その最中、2年に1度の「中之町コミセン文化祭」が開催される年ともなっております。多くの参加講座の皆さま、お手伝い下さる皆さま、役員が一体となり、中之町の文化・風土を基盤に文化祭を盛り上げて行きたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

地域におきましては「少子高齢化」がますます加速していく気配がありますが、コミセンの活動を通して地域の「絆」を深め、より安心・安全な町づくりを目指して努力する所存です。

今後ともコミセン活動にご協力とご支援をお願いいたします。

改めまして、今年1年が皆さまにとって良き年になりますように。

## 寒さ暑さを跳ね返して！ 子どもたちの持久走

11月3日と11月18日、中之町小と深小の全校生徒による持久走大会が開催されました。沿道では地元住民や幼稚園児たちも出てきて応援です。3日は冷たい風のなか顔を真っ赤に膨らませて、18日はうって変わっての暑さのなか、汗をかきながらの走りです。参加した全員が去年の自己タイムを上回る結果を出して、笑顔いっぱいの大会でした。  
（写真上が中之町小、下が深小）



## 中之町下町内会防災部 地道な活動に県知事表彰



授賞式に臨まれた竹原茂（下町内会長）さん

12月2日、地域において自主的な消防・防災活動の取り組みに努力した関係者に対し、その功労を広く称揚する目的で広島県が実施している「広島県消防関係者表彰（自主防災組織）」の表彰を、中之町下町内会防災部が受賞されました。毎年の地道な防災訓練や、第二中学校及び隣接地域と連携した活動を率先して行ってきた努力が認められたものです。市内では他に2つの防災会も受賞されましたが、三原市としては9年ぶりとのこと。おめでとうございます。

## 利用団体が年末のコミセン清掃実施 気持ちよく新しい年が迎えられます

12月18日（水）中之町コミセン利用団体50名による全館清掃が行われました。普段はなかなか手の入らないエアコンの裏側や天井の煤払いなども行われ、「綺麗に拭きすぎると、古いのが分かってしまうわよ〜」「いやいや、それも



味が出て良いじゃろう♪」と楽しみながら清掃完了。ピカピカになって気持ちよく新年が迎えられます。ありがとうございました。

## 第68回三原市美術展覧会 中之町コミセン陶芸講座から お二人が受賞されました！

10月に三原市・三原市教育委員会が主催した第68回三原市美術展覧会で、中之町コミセンの陶芸講座で活動されている二人の方が、工芸の部門で「市長賞」と「奨励賞」を受賞されました。

市長賞を受けられたのは森川博文さん。作品“自然釉 叩き壺”で審査員から絶賛されました。

奨励賞を受けられたのは沖原二三香さん。土を削って模様を施す「搔き落とし」という技法を用いた作品“搔き落とし 椿文 大皿”で、これまた審査員の高い評価を受けられました。

ところでお二人の内、市長賞を受けられた森川さんは長く陶芸に関わっておられるのですが、奨励賞の沖原さんは陶芸を始めてからやっと2年目。展覧会には初出展での受賞ということで御本人も「まさか・・・」とビックリしたご様子。「ボケ防止ぐらいのつもりでやっていたのに！陶芸は手先を使うから楽しい。これからも続けますよ♪」とのこと。おめでとうございます。

中之町コミセンの陶芸講座は毎月第4金曜日9時～15時。ビギナーからベテランまで、ワイワイガヤガヤとお喋りしながら作品作りが進んでいます。初心者大歓迎。皆さんも是非どうぞ。



左が森川さん、右が沖原さんの作品